



令和6年度
福岡県立福岡視覚特別支援学校 学校グランドデザイン

障がい種	設置学部等					訪	寄
	幼	小	中	高	専		
視覚障がい	○	○	○				○

《学校教育目標》

視覚障がい等による種々の困難を乗り越えるために一人一人のニーズに応じたきめ細やかな教育活動を創意工夫し、変化の激しい社会の中で自己実現・社会参加するための思考力・判断力・表現力・行動力を高めるとともに心豊かな人間性を育む。

《校訓》
明るく 優しく たくましく

元気仲間輝け！六本の星！

《目指す学校像》

- 子どもが生き生きと学ぶ学校
- 教師の働きがいがある学校
- 視覚障がい教育校として信頼される学校



《目指す子ども像》

- あきらめずにチャレンジする子ども
- 自ら考え、行動する子ども
- 自分の思いを豊かに表現する子ども

《目指す教師像》

- チームの一員として協働する教師
- 自ら学び続け、専門性を高める教師
- 子どもや保護者に寄り添う教師

令和6年度 学校運営方針 継承と進化 ～一人一人が主役！になれる学校づくり～

重点目標

I 「確かな学び」の育成

II 主体的に考え、行動し、表現できる子どもの育成

III 自立と社会参加を目指す指導の充実

IV 視覚障がい教育の専門性向上とセンター的機能の充実

V 安心・安全な環境づくり

具体的方策

- ①読み・書き・計算等の基礎学力の定着を図る取組や読書活動の推進〈学部・教務〉
- ②教科等の目標を明確にした指導の実践〈学部・教務〉
- ③自立活動及び日常生活動作の指導の充実〈学部・舎〉
- ④子ども達の学びを深める教材・教具の工夫やICT機器の活用〈情報・支援・学部・保健〉
- ⑤チャレンジ活動(運動・学習)の設定「鍛ほめ福岡メソッド」〈学部〉

- ①発達の段階に応じた対人関係スキルの指導〈進路・学部・舎〉
- ②主体性を重視したグループ活動の工夫〈生徒・学部・舎〉
- ③学習や体験したことを言葉や文章等(サイン・行動・態度)で表現する機会の充実(ICT活用を含む)〈学部・生徒・舎〉
- ④交流及び共同学習の効果的な実施〈学部〉
- ⑤一人一人のよさや違いを認め合う集団づくりの推進(人権教育)〈研修・全職員〉

- ①全体計画に基づいたキャリア教育や食育、性に関する指導の充実〈保健・進路・学部・研修〉
- ②連携や情報共有のための効果的な会議の設定や工夫〈学部・舎〉
- ③一人一人の学習の段階を踏まえた系統的な指導や、カリキュラム・マネジメント推進のための個別の指導計画等の活用〈教務・舎〉
- ④進学先や福祉施設等との連携による進路指導の充実及び情報発信の工夫〈進路・学部〉
- ⑤外部専門スタッフ等の活用・連携による指導力の向上〈研修・保健・舎〉

- ①視覚障がい教育の基礎・基本の継承及び課題やニーズに応じた計画的な研修の実施〈研修・保健・支援・全職員〉
- ②ICTの活用スキル向上のための研修と教材・教具の整備〈教務・情報・支援・研修・学部〉
- ③ニーズに応じた教育相談や関係機関との連携〈支援〉
- ④HPやインスタグラム等による本校や視覚障がい教育に関する情報発信〈情報・教務・支援・学部・舎〉
- ⑤OJT(OJLタイム等)の推進〈全職員・OJT推進委〉

- ①一人一人の障がいの状況等に応じた保護者・医療等との連携〈保健・学部・舎〉
- ②PTA及び奨学後援会との連携の充実〈教務・全職員〉
- ③危機管理マニュアル及び情報管理規定の定期的な改善と周知徹底〈生徒・情報・保健・舎・全職員〉
- ④スクールカウンセラー・スクールサポーターとの効果的な連携によるいじめや悩みを見逃さない環境づくり〈保健・生徒・学部・舎〉
- ⑤事務室との連携による安全に学べる環境整備と効果的な予算運用(事務・全職員)

校内体制の整備

- 分掌間の協働・連携
- 自己評価表の目標設定と管理〈全職員〉
- 職場環境整備・タイム・マネジメント〈全職員〉
- 「働き方改革」推進・業務内容等見直し〈働き方改革推進委員会〉
- 風通しのよい職場づくり〈管理職〉